



PRESS RELEASE

2025年3月14日

【ブランド USA】

全米各地で 2025 年の春夏行楽シーズンに開催される 注目イベントと話題沸騰の観光スポットの概要を公開

アメリカ合衆国では、3月～5月までの春のシーズンと、6月～8月までの夏にかけて、絶好の旅行シーズンを迎えます。全米各地の観光地やアトラクション施設では、壮大なロードトリップや豪華な鉄道の旅、州立公園での大自然の探索、宇宙や夜空をテーマにしたイベントなど、新しいイベントや旅行商品が開発され、行楽シーズンへの準備が着々と進められています。アメリカの公式観光促進情報サイト、GoUSA ではこのたび、個人旅行者から家族連れまで、多様な旅行者が楽しめる、本年春から夏にかけてアメリカ各地で開催されるイベントや旅行体験の概要を公開しました。

復興が進むロサンゼルスとノースカロライナ州西部で体験する「文化、自然、グルメ」旅

本年はじめにカリフォルニア州ロサンゼルス近郊で発生した山火事や、昨年秋にノースカロライナ州西部で発生したハリケーン「ヘリーン」による洪水被害の影響を受け、地域社会は復旧作業を進めています。被害が大きかった地域では一部のエリアが引き続き閉鎖されていますが、ロサンゼルスおよびノースカロライナ州西部の観光地は再び営業を開始し、安全に訪れることが可能です。地元の観光業を支援するためにも、特に今こそ旅行者に訪れてほしいエリアとなっています。

ロサンゼルスでは現在、事業規模の大小を問わず、ホテルやレストラン、ショップ、テーマパーク、博物館、コミュニティスペースまで、多くの施設が観光客を迎え入れています。ロサンゼルス市内に加え、ウェストハリウッド、サンタモニカ、ビバリーヒルズ、パサデナなどのエリアでも多彩な楽しみ方が可能です。「サンタモニカピア」でアトラクションを楽しんだ後、「サードストリートプロムナード」でヴィンテージアイテムや最新のファッションアイテムをショッピングし、サンタモニカにある舞台芸術劇場「エリ&エディスブロードステージ」で舞台公演を鑑賞するのもおすすめです。カルバーシティでは、歴史的建造物である「カルバーホテル」に滞在しながら、ダウンタウンのカフェやガストロパブで美食を堪能できます。また、アートや歴史を愛する旅行者には、「ロサンゼルスカウンティ美術館 (LACMA)」、「ラブレア タール ピッツ博物館」、パサデナの「ノートンサイモン美術館」の訪問もおすすめです。

ノースカロライナ州西部も、旅行者を迎え入れる準備が整っています。特にこの地域は、自然



の美しさや農業観光が楽しめるエリアとして注目されています。オーチャード(果樹園)、ラベンダー畑、ファーム・トゥ・テーブルのレストランなど、さまざまな体験をお楽しみいただけます。アッシュビルにある歴史的な「ビルトモア エステート」では、アメリカ最大の邸宅の見学や、壮麗な庭園の散策、受賞歴のあるワイナリーのワインを楽しむことができます。さらに、ブルーリッジ山脈の麓に広がる「クレスト オブ ザ ブルーリッジ ワインカントリー」では、地元産ワインのテイastingが楽しめます。ノースカロライナ州にはこのほかにも、ヤドキンバレーを含む6つのワイン産地が点在しており、海岸沿いのワインカントリーも訪れるのをおすすめです。

サンフランシスコで音楽と文化の祭典を満喫「カーニバルサンフランシスコ」開催

北カリフォルニアのサンフランシスコでは今春、音楽と文化を楽しむ一大フェスティバルが開催されます。メモリアルデーウィークエンドにあたる5月25日・26日に開催される、「カーニバルサンフランシスコ」は、ラテン、カリブ、アフリカ系ディアスポラの文化を称える無料の音楽イベントです。サンフランシスコのミッション地区を舞台に17ブロックにわたり開催されるこのフェスティバルでは、5つのメインステージで50組以上の地元アーティストが出演し、400以上のベンダーが集結します。5月26日に行われるグランドパレードは、華やかな衣装や伝統舞踊が見所のイベントとなっています。

競馬の聖地「サラトガスプリングス」で、伝統のレース「ベルモントステークス」が開催

今夏、ニューヨーク州ハドソンバレーの「サラトガスプリングス」では、アメリカ三冠レースの中で最も歴史のある「ベルモントステークス」が開催されます。全米で4番目に古い伝統を誇る競馬レースとして知られるベルモントステークスは、本年6月7日から「サラトガレースコース」で開催され、昨年に続き2年連続の開催となります。本来、この5日間にわたる競馬レースは、ロングアイランドのエルモントにある「ベルモントパーク」で行われますが、現在同競馬場では大規模な改修工事が進められており、工事完了予定の2026年までサラトガでの開催が決定しています。公式レースに加えて、ニューヨーク競馬協会(NYRA)は、本大会の前後に拡大版のフェスティバルイベントを開催します。6月4日から8日まで開催される「ベルモントステークスレーシングフェスティバル」では、通常より1日早くイベントがスタートします。さらに、7月3日から6日にかけては、「独立記念日レーシングフェスティバル」が開催され、夏の祝祭ムードを盛り上げます。また、7月10日から9月1日(レイバーデー)まで、追加の競馬イベントやアクティビティが予定されており、シーズンを通じて充実した競馬体験を楽しむことができます。

ニューメキシコで南西部の魅力を体験「アメリカ先住民文化、熱気球、UFO」を満喫

広大な砂漠、熱気球、そしてUFOなど、ニューメキシコ州は、その壮大な自然美、豊かな文化、奥深い歴史、そして神秘的な魅力が融合した、まさに刺激的なデスティネーションです。本年4月には、世界最大規模のアメリカ先住民文化の祭典「ギャザリング オブ ネーションズ パウワウ」が開催されます。ここでは、ニューメキシコ州をはじめ全米各地の部族が一堂に会し、伝統的な歌や踊り、文化を披露します。このイベントを通じて、先住民文化のコミュニティや文化について深く学ぶことができます。ニューメキシコ州で最も有名なイベントのひとつである「アル



バカーキインターナショナル バルーンフィエスタ」は毎年秋に開催されますが、8 月下旬には「エレファントビュート バルーンレガッタ」が「エレファントビュートレイク州立公園」で行われ、空を彩る熱気球の美しい光景を楽しむことができます。また、ニューメキシコ州への旅に欠かせないのが、UFO の聖地として知られる「ロズウェル」です。毎年 7 月 4 日の独立記念日の週末には、「ロズウェル UFO フェスティバル」が開催され、世界中の宇宙ファンや UFO 愛好家が集結します。ライブエンターテイメント、ゲストスピーカーによる講演、宇宙をテーマにしたフード、コスチュームコンテストなどが催され、未知なる世界への想像を掻き立てるイベントとなっています。

絶景のウォーターフロントで楽しむ、海辺と湖畔のリゾート体験

海沿いや湖畔でのひとときを楽しみたいなら、アメリカ各地に点在する絶景のウォーターフロントがおすすめです。マサチューセッツ州の歴史あるケープコッドは、ニューイングランド地方を代表する風光明媚な海辺のリゾート地として有名です。絵葉書のように美しい海岸線や、趣のあるシーサイドタウン、温かみのあるベッド&ブレイクファストの宿、そして豊かな海洋文化が息づいています。ロブスターロール、牡蠣、クラムチャウダーといった新鮮なシーフードを存分に味わえるのも魅力のひとつです。カヤックやフィッシングなどのウォータースポーツを楽しむなら、北カリフォルニアのレイクタホやアリゾナ州のレイクハバスが最適です。これらの地域では、午後遅くから熱気球に乗って空からの絶景を堪能し、その後夜空を見上げながら砂漠での星空観察を楽しむこともできます。

また、アメリカ各地には、サーフィンや日光浴、ビーチでの散策に適した場所が多くあり、西海岸サンディエゴの「コロナドビーチ」、南東部フロリダの「クリアウォータービーチ」、そして北東部のメイン州「アカディア国立公園」の「サンドビーチ」は特におすすめです。それ以外にも魅力的なビーチスポットが数多くあり、中部大西洋岸エリアでは、メリーランド州の「アサティエグ州立公園」は、静かな海岸線と野生の馬が浜辺を歩く幻想的な風景で知られています。また、デラウェア州南部のビーチタウンには、にぎやかなショッピングエリアや家族向けの観光スポットが集まっています。さらに、テキサス州、ミシシッピ州、アラバマ州、フロリダ州の海岸線には、南東部屈指の白砂のビーチが広がっており、透き通るような青い海、新鮮なシーフード、そして心地よいリラックスした雰囲気を楽しむことができます。

人気国立公園と隠れた名所が広がる州立公園を巡る旅

アメリカには数多くの国立公園があり、その壮大な自然と多彩なアクティビティを提供しています。国立公園だけでなく、州立公園もまた魅力的な選択肢です。州立公園は比較的人が少なく、アクセスが容易で、手頃な料金で訪れることができるほか、あまり知られていない歴史的スポットやユニークな観光地が点在しているのも特徴です。西部地域では、ロサンゼルス郡サンタクラリタにある「ヴァスケスロックス自然保護区&ネイチャーセンター」は、約 3.8 平方キロメートルにわたる広大な公園で、特徴的な地形と奇岩群が印象的なスポットです。ここは映画やテレビ番組のロケ地としても頻繁に使用されており、壮大な景観が楽しめます。北東部では、ペ



ンシルベニア州ポッター郡にある「チェリースプリングス州立公園」が、星空観察のスポットとして有名です。さらに、ニューヨーク州の「ベアーマウンテン州立公園」と「ストームキング州立公園」は、ハドソンバレーを見渡す美しい景観で知られており、ハイキングやピクニックに最適なスポットです。また、フィンガーレイクス地方の「ワトキンズグレン州立公園」では、曲がりくねったトレイルや 19 の滝を巡る壮大な景観を楽しむことができます。「ヨセミテ国立公園」、「イエローストーン国立公園」、「グレートスモーキー山脈国立公園」などの人気スポットに、ピークシーズン(6月から8月の期間)に訪れる際は、ゆとりをもった事前の計画、早朝または混雑の少ない時間帯の訪問、シャトルサービスの利用を推奨します。また、そのほか人気の「ホワイトサンズ国立公園」(ニューメキシコ州)、「マンモスケープ国立公園」(ケンタッキー州)、「メサヴェルデ国立公園」(コロラド州)、「ホットスプリングス国立公園」(アーカンソー州)など訪れる場合は、4月から5月、そして9月から10月の時期が、混雑を避けながらお楽しみいただけるタイミングとなっています。各地の国立公園の最新の運営状況や、事前予約が必要な公園の情報、時間指定入場制度については、[こちら](#)をご確認ください。

カリフォルニアと、全米各地で楽しむ個性豊かなワイン産地

ワイン産地として有名なカリフォルニア州は、全米のワイン生産量の81%を占め、世界第4位のワイン生産地です。一方、アメリカ各地にはまだまだ魅力的なワイン産地が広がっており、各地ならではの個性豊かなワインを楽しむことができます。太平洋岸北西部のワシントン州とオレゴン州にまたがるコロンビアバレーは、カベルネ・ソーヴィニヨン、シラー、メルローといったブドウ品種が豊富に栽培される地域です。このエリアのワイン文化を満喫するなら、コロンビア川やスネーク川を巡るリバークルーズがおすすめです。「アメリカンクルーズラインズ」や「ナショナルジオグラフィック リンドブラッドエクスペディションズ」といったクルーズ会社では、ワインと食をテーマにした特別な旅程を提供しており、景観とともにワインの奥深さを堪能できます。中西部・五大湖地域のミシガン湖沿いには「中西部のナパ」とも称される「レイクミシガンショア」があり、ここではリースリング、シャルドネ、ピノ・グリージョ、ピノ・ノワールなどの品種が主に生産されています。冷涼な気候を生かしたワイン造りが特徴で、上質な白ワインやスパークリングワインが人気です。ニューヨーク州には、約400のワイナリーと6つ以上のワイン産地が点在しています。特に有名なのはフィンガーレイクス、ハドソン川流域、ロングアイランド、エリー湖周辺などで、それぞれの気候や土壌の特性を生かしたワイン造りが行われています。特にフィンガーレイクス地方は、冷涼な気候を生かしたアロマティックなリースリングが世界的に高い評価を受けています。また、南部の「テキサスヒルカントリー」は、アメリカ国内でも有数のワイン生産地のひとつです。100軒以上のワイナリーが点在し、特にテンプラニーヨ、シラー、アルバリーニョ、カベルネ・ソーヴィニヨン、ジンファンデルといった品種が栽培されています。カリフォルニアやフランスとは異なる、独自の風土が生み出す味わいを楽しむことができます。

アメリカの伝統を体験できる「ステートフェア」が各州で今年も開催

アメリカの伝統的な文化を味わうなら、各州で開催されるステートフェアがおすすめです。これらの大規模なイベントは、通常夏のシーズンに開催され、各州の農業、農産物、園芸、芸術、



工芸、文化を称え、広めることを目的としています。競技会や展示を通じて、その土地ならではの魅力を知ることができます。また、ステートフェアやカウンティフェアでは、アミューズメントライド、屋台マーケット、ゲーム、ライブエンターテインメントが充実しています。さらに、アメリカらしい伝統的な食べ物やユニークなグルメも楽しむことができます。例えば、コーンドッグやディーブフライスイーツ(揚げ菓子)などの定番フェアフードのほか、創意工夫を凝らした革新的なアメリカ料理も登場します。特におすすめのステートフェアとしては、カリフォルニア州、アイオワ州、ミネソタ州、テキサス州、オハイオ州、そして「グレート ニューヨークステート フェア」です。それぞれの州ならではの特色を生かした祭典は、まさにアメリカ文化の縮図ともいえる存在です。

来年で生誕 100 周年「ルート 66」と、全米各地のドライブコースでスロートラベルを満喫

道中の風景や出会いを大切に、ゆったりと旅を楽しむには、ロードトリップがおすすめです。好きなルートを選び、自分のペースで進むことで、壮大な風景や歴史、文化をじっくり満喫することができます。アメリカ各地には、魅力的なロードトリップルートが数多く存在します。2026年には、アメリカの母なる道と云われる「ルート 66」が生誕 100 周年を迎えます。シカゴからサンタモニカまでを結ぶこの伝説的なハイウェイは、かつて西部へと向かう移住者たちの主要ルートとして機能し、沿道のガソリンスタンドやレストストップ、小規模ビジネスの発展を支えてきました。ネオン看板や個性的なモーター、レトロなロードサイドアトラクションが点在するこのルートは、書籍や映画、音楽の中でも頻りに登場し、アメリカで最も有名なハイウェイのひとつとして知られています。音楽好きは、「ブルース ハイウェイ(ミシシッピ ブルーストレイル)」がおすすめです。テネシー州メンフィスからルイジアナ州ニューオーリンズまで続くこのルートでは、ブルース、スピリチュアル、ゴスペル、ソウル、ジャズといったアメリカ音楽のルーツを巡ることができます。ミシシッピ・デルタ地域に息づく、音楽の歴史や文化を深く知るができるロードトリップとなっています。五大湖地域からメキシコ湾岸までを結ぶ壮大なルート「インターステート 65 号線」のドライブでは、アラバマ州の風光明媚なトレイルやテネシー州やケンタッキー州の隠れた名所を探索することができます。単なる移動手段ではなく、沿道に広がる美しい景色や歴史的なランドマーク、アウトドアアドベンチャーを満喫することができる、まさに冒険へのゲートウェイとなるルートです。太平洋岸を巡る爽快な旅を体験できるのが、カリフォルニア州の「パシフィックコーストハイウェイ(PCH)」です。サンフランシスコからサンディエゴまでの海岸線を走りながら、サンタクルーズ、ビッグサー、モンレー湾、サンルイスオビスポ、サンタバーバラ、ロサンゼルスなどの名所を巡ることができます。アメリカ東部の大自然を楽しみたいなら、山岳地帯を巡る、アパラチアトレイル沿いのルートがおすすめです。メイン州の北東部からジョージア州の南部まで続くこのルートでは、「ブルーリッジパークウェイ」を経由して、バージニア州とノースカロライナ州を結ぶドライブも楽しむことができます。このルートは、「シェナンドー国立公園」と「グレートスモーキー山脈国立公園」をつなぐ絶景ドライブルートであり、四季折々の美しい山々の景色を堪能できます。

新路線が続々登場、シカゴ発の長距離列車とフロリダ初の高速鉄道で快適な鉄道旅

運転のストレスやガソリンの補給を気にせず、のんびりと風景を楽しみながら旅をしたいなら、



鉄道の旅がおすすめです。アメリカでは、大陸を横断する長距離列車の旅から、特定の地域を巡る列車、さらには短時間で気軽に楽しめる観光列車まで、さまざまな鉄道旅行の選択肢があります。全米鉄道旅客公社「アムトラック」(Amtrak)は、新たにシカゴとマイアミを結ぶ直通列車「フロリディアン」の運行を開始しました。この列車は、シカゴから出発し、クリーブランド、ピッツバーグ、ワシントン D.C.、ジャクソンビル、オーランド、タンパといった主要都市を経由しながら、48時間かけて温暖な南東部へと向かいます。長時間の旅を快適に過ごせるよう、ルーメット(簡易個室)やプライベートキャビン(個室寝台)が用意されており、優雅に列車旅を楽しむことができます。フロリダ州では、州内初の高速旅客鉄道「ブライトライン」が運行しており、オーランドとマイアミを結ぶ便利な移動手段として注目されています。この列車は、ウェストパームビーチ、ボカトン、フォートローダーデール、アヴェンチュラといった主要都市に停車し、約3時間でオーランドからマイアミ間を結びます。運行は1時間ごとに計16便あり、気軽に乗り降りしながら、フロリダ州中部から南部の観光スポットを自由に巡ることができます。オーランドで数日過ごした後、マイアミでビーチやナイトライフを楽しむなど、フレキシブルな旅のプランが可能です。

全米で人気上昇中の食と景観を楽しむ、贅沢な観光列車の旅

アメリカを旅する際、数時間で気軽に楽しめる「デイトレイン」(観光列車)もおすすめです。短時間の鉄道旅なら、移動だけでなく、その土地ならではの食や景観を堪能しながら、ゆったりとした時間を過ごすことができます。カリフォルニア州ナパバレーを走る「ナパバレーワイントレイン」は、ラグジュアリーな鉄道旅行を楽しめる観光列車の代表格です。車内では、地元産ワインのテイastingや、ワイナリー訪問が体験できるほか、マルチコースのワインペアリングディナーやアフタヌーンティーサービスなど、贅沢なグルメ体験が用意されています。また、クリスマス、ニューイヤー、ミステリーディナー、夜のディナートリップといったテーマ性のある特別運行もあり、季節ごとに異なる楽しみ方ができるのも魅力です。古き良き鉄道時代を体験できるのが、ペンシルベニア州ボーイタウンにある「コールブルックデール鉄道」です。この列車は、19世紀の鉄道黄金時代を再現したビンテージ列車で、美しく復元された車両に乗りながら、ゆったりとした時間を楽しむことができます。ニューヨーク州ユータカを発着する「アディロンダック鉄道」では、2時間半のビール&ワインテイastingが楽しめるほか、3時間のコースディナーも用意されています。美しい景色を眺めながら、地元のクラフトビールやワインを味わう特別なひとときを過ごすことができます。

ミシシッピ川から五大湖まで、新たなクルーズ旅の魅力体験

アメリカを旅するなら、リバークルーズや沿岸クルーズでゆったりと時間を過ごすのも魅力的な選択肢です。国内の水路や沿岸部を巡るクルーズは、都市観光とは一味違う視点でアメリカの魅力を発見することができます。アメリカでは、小型船で運航される内陸クルーズと、大型船による沿岸クルーズの両方が楽しめます。内陸クルーズでは、「アメリカンクルーズラインズ」や「バイキング」、「ナショナルジオグラフィック リンドブラッドエクスペディションズ」、「ポナン」、「ビクトリークルーズラインズ」といったクルーズ会社が、アメリカ各地の河川や湖を巡る旅を提



供しています。一方で、「ロイヤルカリビアン」、「ノルウェージャン」、「ディズニークルーズ」といった大手クルーズラインでは、太平洋や大西洋沿岸を巡るダイナミックな航海を楽しむことができます。目的地の選択肢も豊富で、ミシシッピ川をはじめとする大河を巡るリバークルーズ、ナイアガラの滝やマキナック島を訪れる五大湖クルーズ、そしてアラスカの氷河地帯や太平洋岸北西部を探検するクルーズなど、幅広い旅のスタイルが用意されています。リバークルーズは、内陸部の歴史ある街や隠れたワイン産地を訪れるユニークな体験ができる旅として人気を集めています。特にミシシッピ川クルーズは、アメリカ南部と中西部の文化、食、農業の歴史をたどることができるルートとして、多くの旅行者に愛されています。「アメリカンクルーズラインズ」や「バイキング」が定期的に運航するアッパー（北部）およびロウワー（南部）のミシシッピ川クルーズでは、まるでマーク・トウェインの小説に登場するような風景を眺めながら、アメリカ南部の豊かな文化に触れることができます。

また、五大湖クルーズでは、アメリカ北部の淡水エコシステムを観察できるだけでなく、ナイアガラの滝の壮大な景観を堪能し、マキナック島でエンターテインメントやリゾート体験を楽しみ、さらには建築やデザインに関する博物館を巡るなど、文化的な発見ができるのも魅力です。「バイキング」や復活した「ビクトリークルーズラインズ」が提供する多彩な旅程の中から、自分に合ったクルーズを選ぶことができます。

さらに、シアトル発のクルーズでは、アラスカと太平洋岸北西部の壮大な水路を航行し、手つかずの大自然を満喫することができます。航路上では、氷河の壮観な風景を眺めながらのクルージングやホエールウォッチングなどの野生動物観察を楽しめるほか、「グレイシャーベイ国立公園」や「キーナイフィヨルド国立公園」を訪れる機会もあります。さらに、「ランゲルセントイライアス国立公園」や「デナリ国立公園」などへの寄港地観光を組み合わせれば、より一層冒険的な旅行を楽しむことができます。

2025年注目のトラベルトレンド「カウボーイイケーション」「アストロツーリズム」「ノクツーリズム」

2025年の旅行トレンドとして、ウェスタン体験ができる「カウボーイイケーション」、星空を堪能する「アストロツーリズム」、夜の魅力を満喫する「ノクツーリズム」（夜間観光）、そして定番の観光地以外のデスティネーションを巡る旅が注目を集めています。

「カウボーイイケーション」とは、アメリカ西部の田舎町や牧場に滞在し、カウボーイ文化を体験する旅のことです。モンタナ州、ワイオミング州、テキサス州、オクラホマ州、コロラド州などでは、乗馬、金の採掘体験、カトルドライブ（牛追い）といった、ワイルドなアクティビティを楽しむことができます。

よりラグジュアリーな体験を求めるなら、モンタナ州グリーノーにある「リゾートアットポウズアップ」や、ユタ州の「キャンプサリカ アット アマンギリ」「オープンスカイ」「ロッジアット ブルースカイ」などのグランピング施設に滞在し、西部の大自然を快適に満喫するのもおすすめです。



近年、星空を楽しむ「アストロツーリズム」が人気を集めています。暗闇を最大限に活かした「ダークスカイパーク」では、都市の光が届かない夜空の下で、満天の星を眺めることができます。特に、ユタ州の「ダイナソーナショナルモニュメント」や、メイン州の「AMC メインウッズ」では、暗闇に遮られることなく、天の川や流れ星を楽しむことができます。また、夜の時間を存分に活用する「ノクツーリズム」も注目のトレンドとなっており、夜のアクティビティには、月明かりの下で楽しむカヤック、ナイトサファリ、満月フェスティバル、ナイトマーケット散策など、昼間とは異なる魅力が詰まっています。特におすすめなのは、フロリダ州ベロビーチでの夜光プランクトンの観察や、「グレートスモーキーマウンテンズ国立公園」で5月下旬から6月上旬に見られる「同期するホタル」の幻想的な光景です。また、ウェストバージニアの田舎道をドライブしながら、静かなロッジに滞在し、澄んだ夜空を眺めるのも魅力的な選択肢です。

アメリカでは 2025 年を通じて、魅力的な観光施設や新たなイベントが続々と登場しています。詳細は随時、ブランド USA の[公式ウェブサイト](#)にて公開予定です。

「アメリカは一年を通じて魅力的な旅行先ですが、春と夏は特に、アメリカの魅力が最も輝くシーズンです。息を呑むような自然の景観から世界的なイベントまで、この時期ならではの特別な体験が待っています。ぜひ、この春夏シーズンにアメリカの魅力を存分にご堪能ください。」
(ブランド USA のプレジデント兼最高経営責任者、フレッド・ディクソンのコメント)

■ ブランド USA について

アメリカ合衆国の公式観光促進団体であるブランド USA は、アメリカを優れた旅行デスティネーションとして訴求し、国外から旅行者に対しアメリカの観光施策を伝達することをその目的として、旅行促進法に基づき、アメリカ初の半官半民の事業体として設立されました。当団体は、海外からアメリカを訪れる旅行者の増加によってアメリカ経済を活性化し、世界におけるアメリカのイメージを向上させることを目的としています。2010 年に Corporation for Travel Promotion（米国旅行促進協会）として設立されたこの官民組織は、2011 年 5 月に活動を開始し、ブランド USA として事業を展開しています。オックスフォード・エコノミクス社の調査によると、ブランド USA は過去 11 年間のマーケティング施策により、海外からの訪米観光客が 870 万人増え、約 288 億ドル(約 4 兆 3200 億円 1ドル=150円換算レートにて計算)の消費額の増加、毎年 3 万 6,800 件を超える雇用の創出、83 億ドル(約 1 兆 2,450 億円)の連邦税、州税、地方税収入の増加を達成しており、その総経済効果は約 630 億ドル(約 9 兆 4,500 億円)に上り、投資 1ドル(150円)あたり 20ドル(約 3,000円)の経済的リターンを生み出しています。

ブランド USA に関する業界向けの詳細情報やパートナーに関する情報については、[TheBrandUSA.com](#)、または弊社の [Facebook](#)、[LinkedIn](#)、[X \(旧 Twitter\)](#) をご覧ください。アメリカ旅行の無限の多様性と本物の豊かな文化に関する情報は、ウェブサイト [GoUSA.jp](#)、または [Facebook \(Visit The USA\)](#)、[TikTok](#)、[Instagram](#) をご覧ください。[GoUSATV](#) では旅行動画を配信しています。



当リリースに関するお問い合わせ先

ブランド USA 日本事務所（広報担当: 早瀬、水口、野間）

TEL: 03-6261-5385 E-mail: BrandUSAJapan@aviareps.com